

開催報告 在宅医療・介護ICT連携推進事業「ナラティブブック秋田」 第2回患者・家族向け説明会

平成29年1月28日(土)午後2時よりにかほ市総合福祉交流センター「スマイル」にて「在宅医療・介護ICT連携推進事業／ナラティブブック秋田第2回患者・家族向け説明会」が下記の内容にて開催され、62名が参加した。

最初に、市民講演として「命といのち ～ものごたりの力～」と題して、一般社団法人ナラティブ・ブック代表理事(富山県砺波市・ものごたり診療所所長)の佐藤伸彦氏をお招きし、漢字の「命」とひらがなの「いのち」について考え、双方のバランスを保つために、ものごたりの力が必要であるという先生のお考えについてご講演いただいた。

休憩の後には、「由利本荘・にかほ医療圏における在宅医療の現状と課題」と題して、金病院の圓谷智夫氏が医師の立場から、すずき歯科医院の鈴木直之氏が歯科医師の立場から、訪問看護ステーション「ハルモニア」の高橋美佐子氏が看護師の立場から、大越調剤薬局の須藤雅永氏が薬剤師の立場で発表された。

続けて、基調講演として「地域の医療・介護ICT手帳 ナラティブブック秋田」と題して、由利本荘医師会副会長の伊藤伸一氏より、ナラティブブックが目指す患者本位の思いまで共有する在宅医療における情報共有に関して、これまでの取り組みやテレビの取材番組の放送をもとに、実際に利用している場面を示しながら説明された。

その後、当システムを開発・運営しているクロスケアフィールド(株)の岡崎光洋氏より佐藤氏や伊藤氏の説明を踏まえて、iPad等を用いて具体的にどんなことができるのか、ナラティブブック秋田の機能に関して説明いただいた。

<<説明会プログラム>>

司会：ナラティブブック秋田運営委員会
委員 圓谷智夫

1. 開会の辞

由利本荘医師会 会長 渡邊 廉

2. 「命といのち ～ものごたりの力～」

一般社団法人ナラティブ・ブック 代表理事
ものごたり診療所 所長 佐藤伸彦

3. 由利本荘・にかほ医療圏における在宅医療の現状と課題

金病院 医師 圓谷智夫
すずき歯科医院 歯科医師 鈴木直之
訪問看護ステーション「ハルモニア」
看護師 高橋美佐子
大越調剤薬局 薬剤師 須藤雅永

4. 地域の医療・介護ICT手帳 ナラティブブック秋田

由利本荘医師会 副会長 伊藤伸一

5. 地域医療連携・ナラティブブックの紹介

クロスケアフィールド株式会社
代表取締役社長 岡崎光洋

6. 閉会の辞



由利本荘医師会会長・講師の紹介



(渡邊 廉 会長)



(佐藤伸彦 氏)



(圓谷智夫 先生)



(鈴木直之 先生)



(高橋美佐子 看護師)



(須藤雅永 薬剤師)



(伊藤伸一 副会長)



(岡崎光洋 氏)

説明会場の様子

